放送セミナー2017 in 山口

新4K8K衛星放送開始に向けた取り組み

平成30年1月

NHK広島放送局 技術部(送受信技術) 佐伯 顕真



放送の高度化



- 様々な伝送路で、放送の高度化(4K・8K化)が行われています。(インターネット経由で、4Kコンテンツを配信するサービスも開始しています)
- 2016年8月1日にNHKが、12月1日にA-PABが「BSによる4K・8K試験放送」を開始、 2017年4月にA-PABが「左旋偏波による4K試験放送」を開始。
 2018年12月1日の放送開始を目指して準備が進められています。

<伝送路別の"放送の高度化"(一例)>

	124/128度CS	ケーブル	IPTV	BS·110度CS
サービス名	スカバー! スカバー! 映画 総合	ケーブル4K	עאעדV4K	新4K8K衛星放送
事業者	スカパーJSAT	J:COM他	NTTぷらら	11事業者 19番組
視聴方法	スカパー!4K 対応受信機 (内蔵4KTVあり)	ケーブル4K 対応STB	4K対応ひかり T V チューナー (内蔵4KTVあり)	対応受信機 未発売 (全国のNHKで視聴可能)

4K・8Kスーパーハイビジョンの特長

スーパーハイビジョンの特長~高解像度~



■ 解像度は"**臨場感・実物感**"を向上させる要因のひとつ

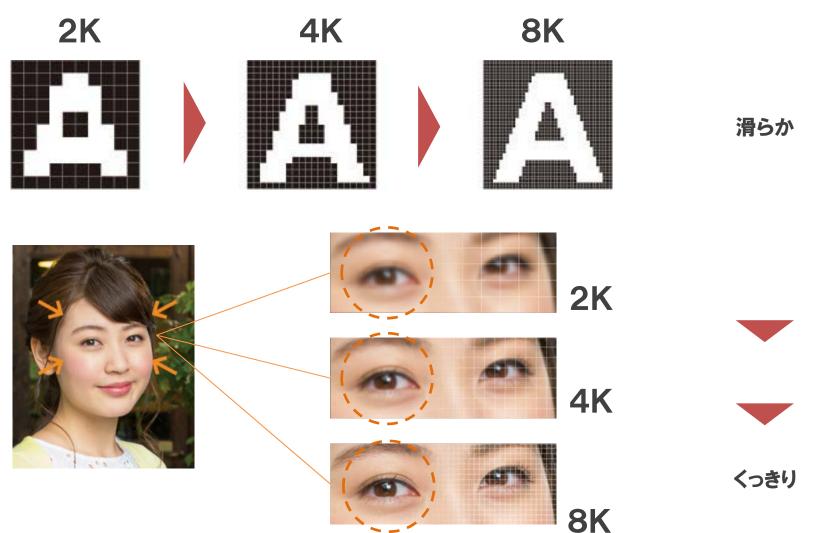
(NHK技術研究所で実施した評価実験による)



スーパーハイビジョンの特長~高解像度~



緻密さがアップしたことで滑らかでくっきりとした表現ができる

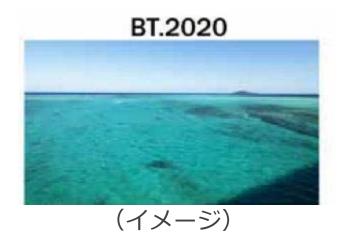


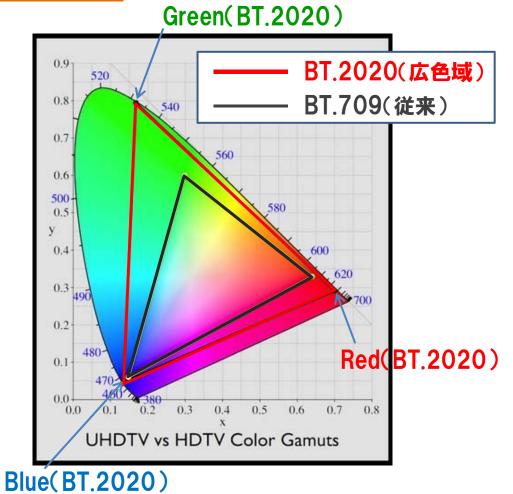
スーパーハイビジョンの特長~広色域~



- BT.2020規格
 - より広範囲な色表現(より赤く、より青く、より緑深く)
 - 色域は従来より<u>約170%に拡大</u>







スーパーハイビジョンの特長~ハイダイナミックレンジ~ 4K



- 映像で表現できる明るさの範囲(ダイナミックレンジ)を広げる ハイダイナミックレンジ (HDR: High Dynamic Range)技術
- 従来の標準ダイナミックレンジ(SDR)映像では難しかった、大きな明暗差や物体のきらめきなどを表現可能

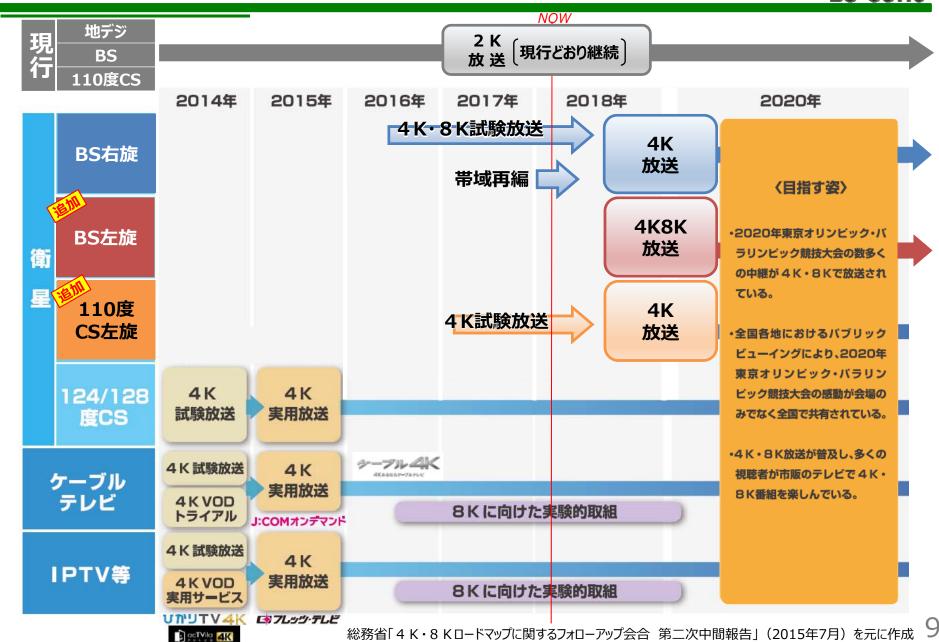




本放送開始に向けた準備

「新4K8K衛星放送」が12月1日より開始



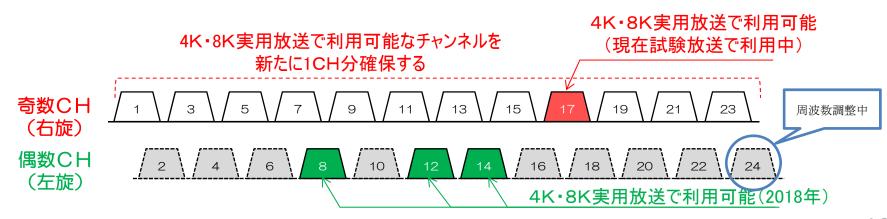


BS帯域再編(概要)



- □ NHKと民放5社がBS右旋で4K放送を行う
 - □ 1トラポンで3チャンネルが伝送可能
 - □ 6事業者が放送する為には合計2トラポン必要
 - □ 試験放送で使用している17CH以外に、更に1CH必要
- □ スロット削減
 - □ 各社が少しずつ帯域(スロット)を削減して、1トラポン分(48スロット)を生み出す

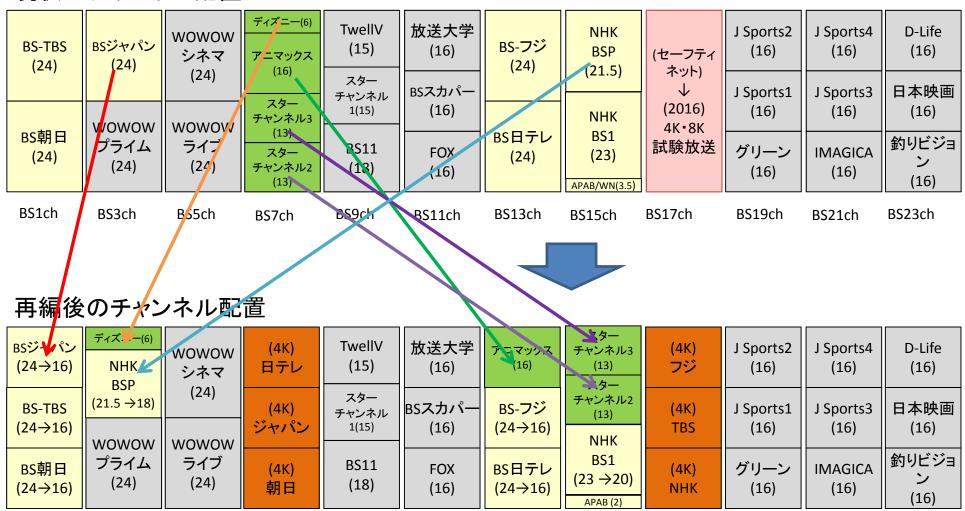
 - □ 民放: 24スロット→16スロット
- □トラポン移動
 - □ 空白の1トラポンを作るためにトラポン間を移動



BS帯域再編(チャンネルプラン)



現状のチャンネル配置



BS帯域再編(放送休止スケジュール)



○スロット削減に伴う休止

チャンネル	スケジュール
NHK BS1、NHK BSプレミアム	2018年1月14日(日)早朝
BS朝日、BS-TBS	2018年1月22日(月)早朝
BS日テレ、BSフジ	2018年1月29日(月)早朝

○トラポン移動に伴う休止(時間は調整中)

チャンネル	スケジュール				
BS朝日、BS-TBS	2018年4月16日(月)早朝				
WOWOW	2018年5月8日(火)早朝				
NHK BSプレミアム、BS日テレ、BSフジ、WOWOW	2018年5月22日(火)早朝				
NHK BS1	2018年5月28日(月)早朝				

帯域再編に関わるお問い合わせ先

新4K8K衛星放送コールセンター(A-PAB) 0120-480-004(フリーダイヤル) 平日9時~17時(年末年始、土日祝日はお休み)

「新4K8K衛星放送」の番組数



		BS-7ch		В	S-17cl	1	番組数
BS右旋	B S 朝日	B S ジャパン	BS 日テレ 2019.12 開始	NHK SHV 4K	B S TBS 4K	B S フジ	4K 6番組

	BS-8ch	1	BS-12ch			BS-14ch	番組数	
BS左旋	ショップ チャンネル	QVC	映画 エンタテイ メント チャンネル	WOWOW 2020.12 開始	空	空	NHK SHV 8K	4K4番組 8K1番組

	ND-	9ch	ND-1	11ch	ND-	19ch	ND-2	21ch	ND-2	23ch	番組数
110度 CS左旋	スカチャン 4K	空	スカチャ ン4K	空	4K 8番組						

NHKの4K8K放送



2018年12月1日! 視聴者の皆さんに次世代の放送サービスをお届けするため、NHKは、 二つの新たなチャンネルを立ち上げます。「4Kチャンネル」と「8Kチャンネル」です。 これまでにない高画質な映像と迫力の音響で、"未知の映像体験"をご家庭で楽しんでいただ ける時台の到来です!

4Kチャンネル

【放送は、毎日6時~24時】

- ◆超高精細な映像を、身近に楽しんで いただけるチャンネルです。
- ◆画素数は今のテレビの4倍です。
- ◆地上波や衛星波から選りすぐった番組を、 4K画質にパワーアップして放送します。 お気に入りの番組が見違えるように 生まれ変わります。
- ◆週末には、4Kチャンネル独自の 大型特集番組も放送していく予定です。

8Kチャンネル

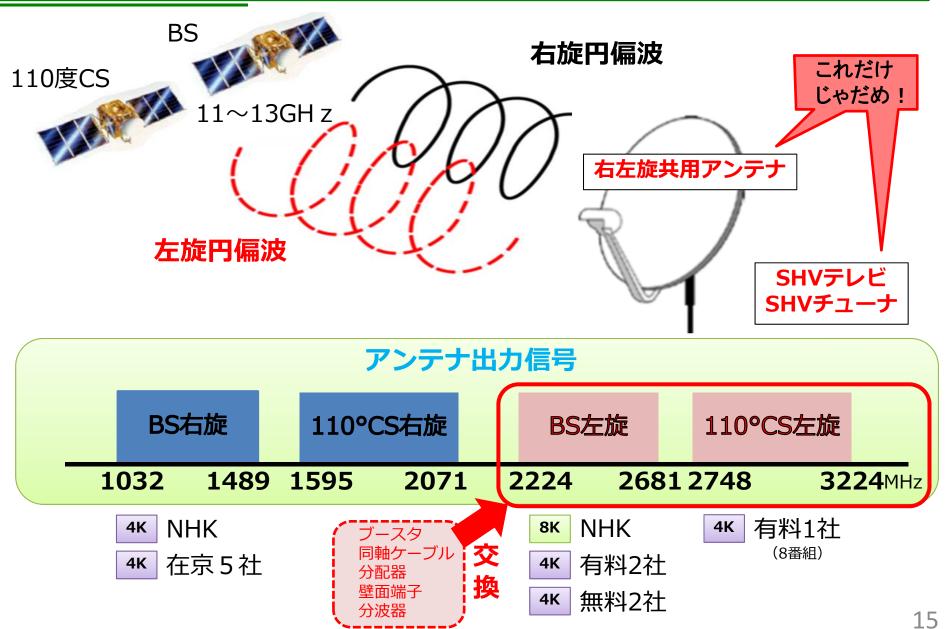
【放送は、毎日10時~22時10分】

- ◆世界一の画質と音響を堪能できる、 最高品質のチャンネルです。
- ◆画素数は今のテレビの16倍です。
- ◆スタジアムやコンサートホールにいるかのような"臨場感"や、美術館で本物を見ているような"没入感"に満ちた番組をお届けします。

あなただけの「特等席」の誕生です。

新4K8K衛星放送の受信環境整備





新4K8K衛星放送を受信するために必要な機器



■ 新たにBS・110度CSによる4K・8K放送を受信するためには、 受信機器の追加・交換が必要となります

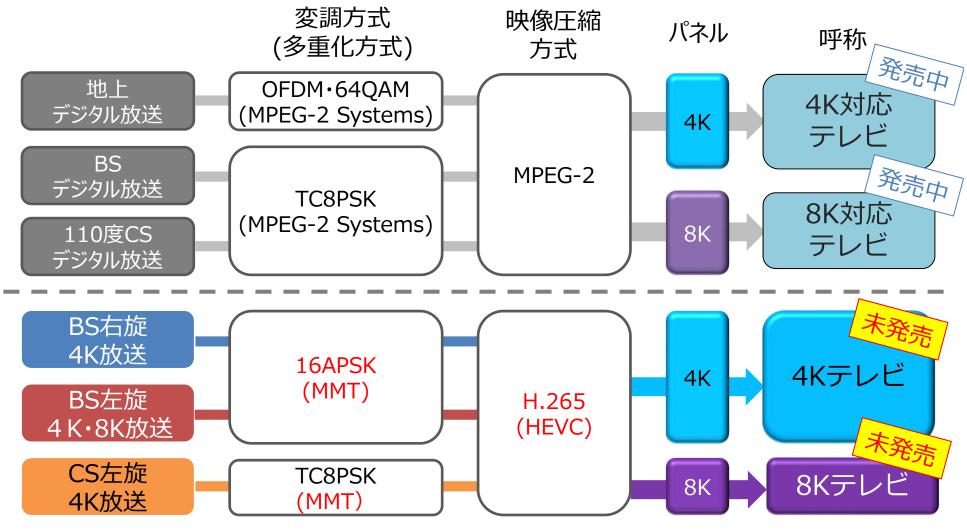
受信に必要な 機器 電波の種類	4K8Kテレビ (受信機)	BS・CS110度 右左旋対応アンテナ	4 K8K対応 伝送機器
BS右旋 (NHK 4K·民放 4K)	0		
BS左旋 (NHK 8K・有料 4K・など)	0	0	2602MH z 未対応 の場合は必要
110度CS左旋 (スカパー 4K)	0	0	0

※現在2602MHz対応機器を使用しているところではBS左旋の上限が 2681MHzのため、BS左旋の一部チャンネルが映らなくなる場合があります。

4K8K対応テレビでは専用チューナーが必要



■ 新4K8K衛星放送を視聴するには、パネル性能だけではなく、変調方式、映像圧縮方式も対応が必要



今後耳にするキーワード

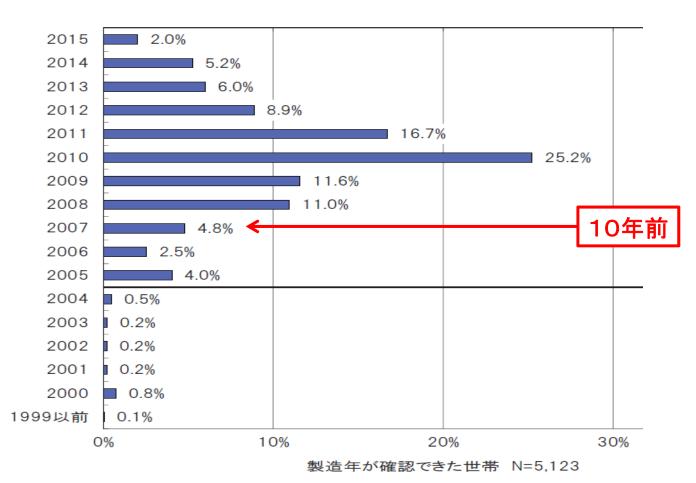




メインテレビの製造年(統計)~大きな買い替えサイクルの到来~

■ テレビ買い替え年数は9.2~9.3年※

(※内閣府消費動向調査より)



第38回NHK受信実態調査結果より